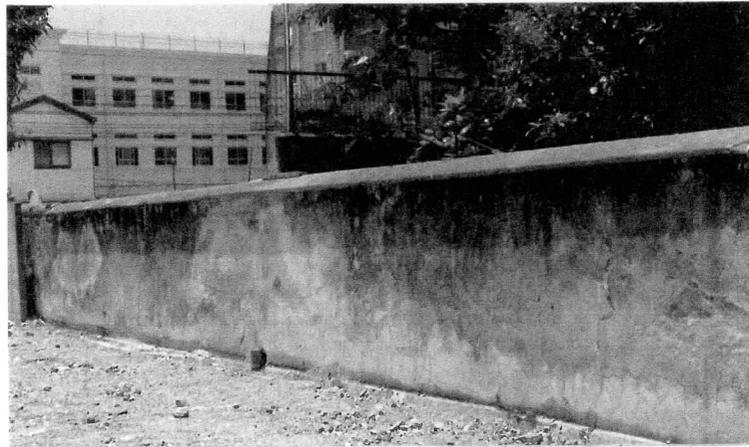


こんにちは 中根さちの ハーフシター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内 1-2-20 2018. 7. 1
 目 録 872-9824 高知市 樋井町 1475-3 NO. 567



赤く変色した土塀 空襲の激しさを生々しく

戦前に建てられた民家の土塀。高さ1.5m、横13.5m。赤く変色し、激しく焼けた跡が今もほっきり残っています。発見した平和資料館草刈家の駒田正満さんによると、昭和20年7月4日の高知大空襲の時のもの。高知空襲と戦争の生々しさを伝える遺跡です。火の海となった7月4日、私の父は病氣(栄養不足による「かっけ」)で故郷(香北町)に帰っており、空襲にはあいませんでした。が、師範学校も空襲され、同僚の先輩が七くなりました。母は、五台山の家から市内中心部に入り、見た惨状を絵にしたのは、50年たってからのことでした。

今年もピースウェイの企画がとりにまわっています。戦い道NO.1の思いを語りあいましょう。

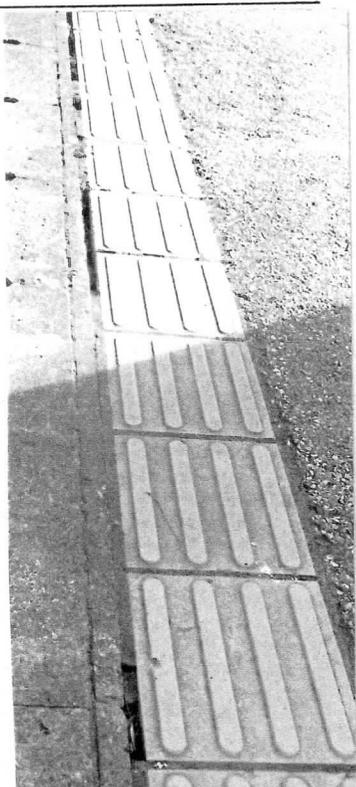
7月4日 高知空襲の日

マスコミでも大きく報道された上の土塀。(高知市杉形南 後方は中6小學校)

- 第40回 戦争と平和を学ぶ資料展 7月4日～11日。
- 第36回 平和七夕まつり 京町・新京橋 7月1日～31日。
- 第35回 反核平和コンサート 7月8日 13時～ 県民文化ホール 2ndフロア

てくてく歩記 (564)

わたくしは、昨年5月(平成30年)のTV報道に、今年も熱中症の戦いになりな...と。今、県議会まつり中ですが、朝直位の中、「かえぼろ」の音に元気をもらい、高知のお母さんの衣が文に東京から3日帰り帰省した娘さんから「帰ります、の元気を電話をもらってしつかい、人々へのつたかきを大町にしかから暮らしを守っていく政治にうたがってはいけません。



生活道のいたみ改善を!

左の写真は、高知市高見の市道にある点字ブロックの状況です。これは大変だと、歩いてみると、いたみ所に傷んだ箇所が。道路全体を改修する必要が、あるとの指摘に。すぐに予算がないので、応急対応をけし上り、来年度に大きい工事をけし、この高知市の話です。その後、旭駅前付近の県道でも、折々点字ブロックが全くなくて、視力障害の方たちから、「急行が止まる駅なのに整備されていないのは残念!」困った事がある具体的な声があがります。大開発よりも、足もとの整備を急ぐよう、かえぼろです。ごいっしょに。